

# PR TIMES 非営利サポートプロジェクト 募集要項

## はじめに PR TIMES がなぜやるか

「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げる株式会社 PR TIMES（以下、当社）は、人の心を揺さぶるニュースをより多く、より広く届けようとしてきました。多くの行動や頑張りの結晶を、その想いを紡いで発表するのが、プレスリリースです。私たちは事業を通じて、行動者発の情報が人の心を揺さぶり、次の行動者が立ち上がる勇気を与えるような、ポジティブなエネルギーの循環を生み出したいと考えています。

2012年『社会貢献団体を対象とするプレスリリース配信サービス無償提供プロジェクト』をスタートしました。NPOを始めとする非営利団体は、企業・行政が行き届かない領域で困難を抱える人々への支援や、社会課題の啓発・政策提言、また他の非営利団体への支援やコミュニティの構築など、社会で重要な役目を果たしています。そんな非営利団体の活動に支えられる人々がいるとともに、活動が広く伝えられることで、寄付やボランティアなど次の行動へと背中を押される人々もいます。情報発信、プレスリリースを通じた広報は非営利団体においても大切です。本プロジェクトを通じて、非営利団体にとってプレスリリースを身近にし、その行動の成果を世の中に伝えることで、団体の活動が社会の関心ごとになり、さらには受け取った人々がその支援者となり、新しい行動につながるという循環が生まれることを目指しています。

## 1. 募集の枠組み

	スタンダードプログラム	チャレンジプログラム
対象となる団体	設立5年以上の団体対象	設立5年未満の団体
適用期間	無期限 ※ご利用方法がプログラム趣旨に沿わない場合は、適用を取りやめとする可能性がございます。	1年間 ※プログラムは1年更新とし、設立から5年目以降に更新する場合はスタンダードプログラムに移行します。
活動内容に関する条件	(1) 人々の生命・健康・安全にかかわる問題に取り組む団体。 ・災害、紛争 など緊急時に、国籍に関係なく被災者へ衣食住や医療 を提供し、生命の維持に努める。 ・経済的に困窮する世帯や人々へ衣食住 や医療、職を提供し、生活のセーフティネットとして機能する。 ・病気や治療の研究を実施または推進 し、生命を救うことの発展に努める。またはそのネットワークとなり、困難を抱える患者と医療をつなぐ。	
	(2) 基本的人権の保護や尊重にかかわる活動を行う団体。 ・子どもの基礎教育 に関連する活動を行う。 ・子どもの売買・搾取、武力紛争 からの保護に関連する活動を行う。 ・その他、性教育 のように、知識がないと人権侵害につながる可能性がある教育に関する活動を行う。 ・差別や偏見の対象となりやすい、広くマイノリティ の権利保護や向上に取り組む。	

	<p>(3) 環境問題や動植物の保護・保全に取り組む団体。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人間や動植物の生存が脅かされるほどの気候変動や環境破壊の問題に対して改善策の実施や問題の啓発を行う。</li> <li>・虐待を受けたり、飼育を放棄されたりしている動物を保護し、シェルターとしての機能や問題自体の啓発を担う。</li> <li>・絶滅危惧種となっている動物や植物の保護、保全に取り組む。</li> </ul> <p>(4) 経済的困窮や孤立の原因となる環境・条件下にいる人々に対し、生活支援から自立、社会参加まで達成するための機会や知識を非営利的に提供する団体。それを対外的に発信し、積極的な受け入れや課題の啓発にも努める団体。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育 や就業 の機会が不合理に制限されている人々に対して、機会や知識の提供を行う。余暇の楽しみに限らず、社会参画や個人の尊厳を守ることを主目的とする活動であれば、教育や就業以外の活動運営を行う団体も該当とする。（例：障害者スポーツ）</li> <li>・妊娠や子育て における経済的困窮や孤立を防ぐ取り組みを行う。</li> <li>・いじめや不登校、引きこもり、ホームレスの人々に対し支援や居場所の提供等を行って、その人らしい人生の送り方の実現するためのサポートを行う。</li> <li>・病気 や障害を持つ人々のコミュニティを持ち、情報の共有や共感の場として機能する。</li> </ul> <p>(5) 上記の活動を行う団体を、財政的、技術的に支援し、またネットワークの形成を行うことで、活動を継続・発展させるために貢献している団体。</p>
法人格に関する条件	<p>NPO 法人（認定含む）、公益社団法人、公益財団法人、一般社団法人、一般財団法人、社会福祉法人、国際 NGO 等</p> <p>※一般社団法人、一般財団法人は「非営利徹底型」に限ります。</p> <p>※任意団体の応募は不可となります。</p> <p>※日本の法人格がなくても、活動の実態が確認できる国際 NGO は応募可能です。</p>
対象外となる団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公開情報と活動実態が著しく乖離している。</li> <li>・HP や SNS 等から、活動および情報発信が長期間確認できていない。</li> <li>・活動の結果としての受益範囲が極めて限られている。</li> <li>・財務情報含む活動報告書や経営体制が一般に公開されていない。</li> <li>・収入源が特定の企業や個人、項目に過度に集中し、収益および経営の透明性や持続可能性に懸念がある。</li> <li>・PR TIMES 非営利団体サポートプロジェクトの趣旨に賛同されていない。</li> </ul>

<p>応募・審査・結果通知</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専用応募フォームから応募 <a href="https://tayori.com/f/koukenqa/">https://tayori.com/f/koukenqa/</a></li> <li>・審査 ※審査には1週間程度お時間をいただきます。 ※応募内容によっては、メール・お電話で追加の確認や面接、面談をさせていただく可能性があります。</li> <li>・結果通知 適用可否にかかわらず、ご応募いただいた方のメールアドレスに結果を通知いたします。</li> </ul>
-------------------	--

## 2. 参加団体に期待する姿勢

- ・単発的な告知や露出ではなく、中長期的かつあらゆるステークホルダーとのリレーション構築を主目的としてPR TIMESを活用すること。
- ・災害、紛争等緊急時の迅速な対応や、活動を行う領域での継続的かつ積極的な支援、取り組む社会課題の啓発、誰もが取り組んでこなかった新しい領域での活動など、非営利団体であるからこそその価値や事業、活動体制を発揮して、PR TIMESの掲げる「行動者」で在り続けること。また、それを発信すること。
- ・向上心を持ってより良い広報PR活動を探究し、最大限の努力をすること。

## 3. 参加団体に求められる義務

- ・PR TIMES サービスを利用し、必要な機会にプレスリリース配信を行うこと。
- ・団体HPや活動報告資料等にPR TIMESのロゴを掲載すること。
- ・PR TIMESと連絡可能な担当者が常に1名以上在籍していること。
- ・団体の活動内容や体制に大幅な変更があった際はすぐに本プログラム事務局まで報告すること。

## 4. 提出書類

- ・応募フォーム：<https://tayori.com/f/koukenqa/>
- ・団体の概要や活動が把握できる活動報告書等の書類
- ・財務情報が把握できる決算書等の書類

※「チャレンジプログラム」に応募の団体で、活動期間が1年未満の団体は提出不要です。

以上